

新宮山彦ぐるーぷ第1834回

持経宿 薪小屋・お堂ペンキ塗りと雨水槽排水配管

及び休憩ベンチ据付・仮薪置場撤収など

◇実施日：平成27年08月23日(日) 晴

◇参加者：玉岡憲明、玉岡 明、沖崎吉信、川島 功、児嶋道夫、
生熊敏男、前田 正、橋本 梓、畑清秀味、畑林清子、
濱野兼吉、大江加予子、梶野照雄。 計13名。

9 時前に持経宿に到着後、本日の作業内容を打合せする。

- ① 薪小屋の屋根・外壁波トタンのペンキ塗り(ライトカーキ)；畑林秀・玉岡明・橋本。
- ② 不動堂の軒天井ペンキ塗り(アイボリー)；新聞紙マスキング養生；梶野、ペンキ塗り；玉岡明・前田。
- ③ 仮薪置場解体及びお堂周辺のベニヤ等の残材処理；児嶋・沖崎・橋本・畑林秀。
- ④ 雨水槽へ雨トユ・排水パイプ配管；生熊・濱野。
- ⑤ 薪小屋軒下の通路拡幅；川島・前田。
- ⑥ 宿内(毛布棚側)野地板の防腐・撥水剤塗布；梶野。
- ⑦ 宿内の食器・鍋類の整理保管及び戸棚等の食料点検；大江加・畑林清。
- ⑧ 休憩ベンチ・テーブル据付とペンキ塗り；川島・児嶋・玉岡。
- ⑨ 仮薪置場の単管パイプ、廃トタン、カーペット類の撤収運搬。
- ⑩ 「持経宿改築の浄財・寄付金」芳名簿」宿内に掲示。

打合せ後、それぞれ薪小屋ペンキ塗り、仮薪置場解体、軒下の通路拡幅、お堂の新聞紙マスキング養生、雨水槽へ雨樋、宿内整理の作業をする。

薪小屋軒下の通路拡幅の為、児嶋氏に15mm鉄筋を1mに切断して貰い、斜面側に鉄筋6本を打ち込み、約15cmの丸太を鉄筋

に沿って据付、コンクリート廃ガラで埋め通路を拡幅する。



雨水槽への雨樋配管 薪小屋の屋根・外壁波トタンのペンキ塗り

薪小屋ペンキ塗りを終えた10時半過ぎに休憩。
休憩時に今後の行事予定を沖崎・川島が報告後、沖崎氏から昨日8月22日に玉岡憲明・相談役が満90才の誕生日を迎えられたと報告され、誕生日の御祝(熊野三山4合瓶2本)を贈呈する。元気になられた玉岡さんおめでとう！ 又、事務局の心温まるご配慮ありがとうございます。

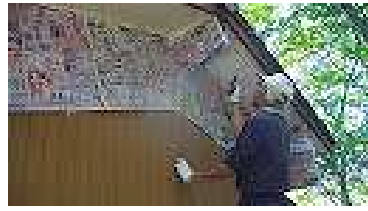


薪小屋軒下の通路拡幅 休憩時に行事予定報告 満90歳の御祝贈呈

休憩後、お堂のペンキ塗り、小屋前にテーブル・ベンチ据付、お堂周辺・薪置場撤収後の残材後片付けを行う。

テーブルは、柱貫板(H3×W10.5cm)を2mに切り、5枚横に並べて、下に柱貫板を置き、ネジ釘で繋ぎ合わせる。テーブル

高さは、ブロック3段積み高さとし、ブロック転倒防止のため約70cmの鉄筋2本をブロック両端の穴に打ち込む。
お堂のペンキ塗りが終わった12時過ぎに昼食。



お堂軒天井ペンキ塗り 昼食・休憩中

ベンチ高さはブロック2段積み高さ、ベンチ材は既使用材を載せる。計3箇所設置。

ステンレス雨水槽の排水口は、コーキング剤で接着。便所前の排水溝に流す為、溝深さが足りず石ノミでハツリ、溝を深くしてモルタルを煉り、排水溝を完成させる。

廃材置場は、PPロープ掛の為、来週半ばに台風接近予想もあり、トラロープ掛にした。



南側雨水槽の排水配管 テーブル・ベンチ 本日の作業者

単管パイプ・廃トタン及び廃カーペットを児嶋車に積込む。
当初予定していた以上の参加者もあり、ほぼ持経宿の作業は終了したが、改造ストーブ煙突の取付、薪小屋の扉取付の作業がまだ残っている。

宿内整理の結果、ヒメネズミの食害が戸棚内・一斗缶内でも散見され、一斗缶の蓋は確実にすること及び戸棚はきっちり閉める必要がある、皆さんのご協力をお願いします。

本日作業者の記念撮影をして休憩後、15時10分過ぎに下山。帰路、児嶋さんの奥さん実家の小森に立寄り、単管パイプを荷降ろし、児嶋農園でブルーベリーを採り、18時前に帰新。

(記 川島)